

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL:0120-094-777(通話料無料)
公告の方法	当社は以下のURLで電子公告を行います。 <a href="http://www.shizuki.co.jp/">http://www.shizuki.co.jp/</a> ※事故その他のやむを得ない事由により、電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第二部
単元株式数	100株

### ご注意

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店においてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### 『指月(シツキ)』社名の由来

『指月』の社名は、創業者山本重雄が長州(現在の山口県)の出身であること、また幕末長州藩の一家老として藩政改革で功を成した村田清風が先祖にあたることから、毛利家歴代の居城である萩城(指月城)から名をお借りしたのが命名の由来です。



### 株式会社 指月電機製作所

本社 〒662-0867 兵庫県西宮市大社町10番45号  
TEL:0798-74-5821 FAX:0798-73-0807  
<http://www.shizuki.co.jp>



# 株主通信

## 第93期 報告書

2020年4月1日～2021年3月31日

メッセージ

積極果敢に、  
チャレンジする。



証券コード 6994 / 東証二部  
株式会社 指月電機製作所



メッセージ

積極果敢に、  
チャレンジする。

## 2019-2028年度 長期経営ビジョン

10年後の指月グループのあるべき姿

挑戦する社風へと変革し、  
品質第一のモノづくりと、  
未来を見据えた新技術・新商品の開発、  
グローバルな事業展開の推進により、  
社員の夢を実現し社会に貢献する  
企業グループになる

代表執行役社長  
足達 信章

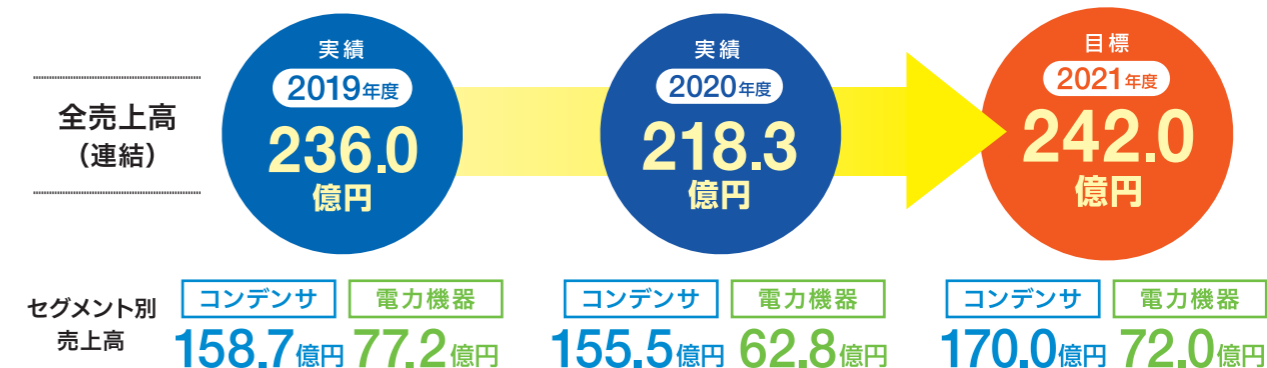
## 中期経営計画

第Ⅰ期 2019～2021年度

第Ⅱ期 2022～2024年度

第Ⅲ期 2025～2028年度

第Ⅰ期には、産業機器、自動車機器(xEV)、電力機器(力率・品質改善)、環境・省エネ機器の事業推進を重点施策として、10年後のあるべき姿、そして、100年企業に向けた経営基盤の確立に努めます。



### 逆境の中で問われる、企業としての真価。

新型コロナウイルスの世界的感染拡大は、依然として収束の見通しが立たず、企業の生産活動や個人消費に大きな影を落としています。しかし私たちは、このような逆境の時こそ企業としての基盤をより強固なものにするチャンスであると捉え、重点事業の売上拡大に努めるとともに、将来の成長を見据えた技術力の強化、生産能力の拡充、そして、収益力を高めるためのコスト低減活動に努めてまいりました。

その結果、当期における連結売上高は21,827百万円(前年度比7.5%減)、営業利益698百万円(前年度比40.9%減)となり、計画未達という状況ではあるものの社員一人ひとりの努力の積み重ねによって黒字に着地させ、利益を積み上げることができました。経常利益については受取保険金や助成金

収入の計上などにより予想値を上回る実績、1,109百万円(前年度比19.1%減)となりました。

重点事業のひとつ、自動車(xEV)用コンデンサにおいては、第1四半期に生産に急ブレーキがかかったものの、第2四半期からは需要が持ち直し、急速にアクセルを踏み込むかたちとなりました。生産に携わる社員たちが一丸となって変化に即応してくれたことで、好調だった前年度と比べても、さらなる増収を遂げることができました。

まだまだ道半ばではありますが、変化の著しい成長市場を経験することで、技術者たちの能力も飛躍的に向上し、電気自動車関連のコア技術が着実に進歩してきているという手応えを感じています。

社員一人ひとりの挑戦と成長を、推進力に変えて、私たちシヅキは次のステージへと進んでいく所存です。

## メッセージ

## 事業の強化、組織の一体化、個々の成長。

## 長期ビジョンの達成へ、一歩ずつ、着実に。

電気エネルギーマネジメントの  
ニーズの高まりを見据え、  
製品の機能拡張や市場開拓に挑む。

これから経済を取りまく環境がどのように変わろうとも、電気エネルギーをマネジメントする技術へのニーズは、多方面にわたって生まれていくことが予想されます。「地球環境のために限りある資源とエネルギーをより良く使う」という観点からも、電力消費削減に向けて再生可能エネルギーや回生エネルギーの活用に再び注目が集まり、送電ネットワークの次世代化も進められています。

電気エネルギーマネジメントのニーズの高まりを見据えて、

シヅキでは「e-パワーシステム事業統括部」を設立し、蓄電技術を応用した「瞬時電圧低下補償装置」をはじめ、パワーエレクトロニクス関連製品の研究開発や、新たな市場用途の開拓に力を注いできました。大手企業と同じような戦い方をするのではなく、マーケットに密着して需要家の皆さまの声を一つひとつ拾い集め、細やかにお困り事を解決していく。こうした活動の成果のひとつとして、「2020年度 ひょうご次世代産業高度化プロジェクト」に、パワーエレクトロニクス製品の遠隔監視IoTシステムが採択されました。直接的に電力マネジメントに関わる技術ではありませんが、スムーズな遠隔監視を実現させることで、装置の運用コスト削減や利便性の向上を通して、より多くの産業に貢献していきたいと考えています。

組織の一体化が  
一人ひとりの成長につながり、  
変革が加速していく。

もうひとつの明るい兆しは、先ほど冒頭のご挨拶でも申し上げた、社員たちの能力向上と技術力の進展です。シヅキでは、「挑戦する社風への変革」を長期経営ビジョンの冒頭に掲げ、風土改革を進めてきました。製造・開発・販売という部門間の壁を取り払い、お互いに知恵を出し合っ、それぞれが持つ知識や経験、専門性を融合させ、チーム一丸となって事業を推進していく。このような部門横断型の活動が広まってきたことで、社員たちの視野が広がり、大きな成長につながっているのではないかと考えます。

また、ふだんは離れて仕事をしている拠点同士でも、お互いの生産技術や成功事例を共有し合い、協力し合って前へ進んでいこうという気運が高まっています。失敗を恐れず、自分たちで考えて行動を起こし、良い結果が得られた時は、その方法を速やかに横展開して組織全体に役立てていく。こうした一体感がグループ全体に醸成されつつある手応えを感じています。

第I期の最終年度。  
経営基盤をしっかりと固め、  
次なるステージへ。

4月からスタートした新しい期は、中期経営計画の第I期（2019～2021年度）の最終年度にあたり、私たちにとって特別な年であると考えています。第I期のテーマとして掲げた「経営基盤の確立」がしっかりと実を結ぶよう、営業本部のさらなる機能強化による一体化活動や、電力関連の事業強化をはじめ、挑戦する社風へのベースづくりを成し遂げるとともに、長期ビジョンの達成に向けて次なるステージの計画を進めていきます。

依然として予断を許さない状況は続きますが、目の前の事実をしっかりと直視して、課題を一つずつクリアしながら、着実に成果を上げていく所存です。

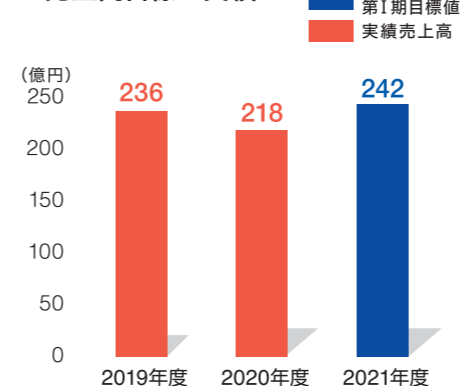
そして何より、このような世界的混迷期の渦中にあっても、変わらずご支援を続けてくださる株主の皆さまのご厚情に応えるためにも、私たちシヅキはより強固な一枚岩となって、積極果敢にチャレンジを重ねてまいります。

## &lt;経営指標&gt;

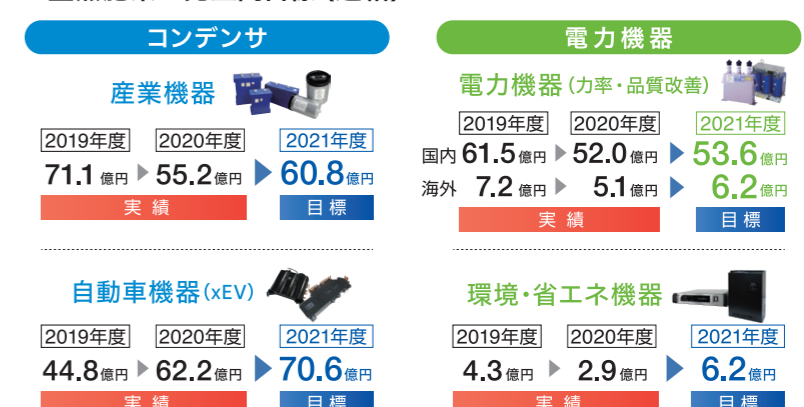
	中期経営計画 第I期 (億円)		
	2019年度	2020年度	2021年度
売上高	236.0	218.3	242.0
営業利益	11.8	7.0	13.5
営業利益率(%)	5.0	3.2	5.6
親会社株主に帰属する当期純利益	7.0	11.6	9.0
当期純利益率(%)	3.0	5.3	3.7
ROA(%)<総資産経常利益率>	4.6	3.6	4.4
1株当たり当期純利益(円)	21.4	35.1	27.3

実績 (2019年度～2020年度) | 目標値 (2021年度)

## &lt;売上高目標と実績&gt;



## &lt;重点施策の売上高目標(連結)&gt;



## 鉄道の「省エネ」×「安全」を支える技術で 「電気科学技術奨励賞」を受賞

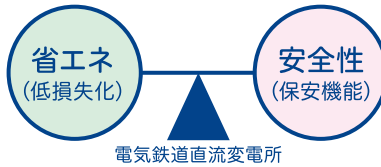
シヅキは、「直流変電所用整流装置の低電圧変動率化に対応した直列リアクトルの開発」において「第68回 電気科学技術奨励賞」を受賞いたしました。近年、CO<sub>2</sub>削減による地球環境保護への観点から、鉄道インフラの分野でもさらなる省エネが求められ、その取り組みのひとつとして、電気鉄道用直流変電所に設置している整流装置の電圧変動率を下げる(=低損失化する)ことで省エネをはかる方法があります。しかしながら、電圧変動率を抑えて損失を少なくすることで、設備の安全性も低下してしまうことが課題となっていました。シヅキではその解決方法として、低損失化と安全性を実現させる新製品「直列リアクトル」を開発。環境への貢献が認められ、この度の受賞に至りました。



### ～電気科学技術奨励賞について～

公益財団法人 電気科学技術奨励会が運営を支える、伝統ある賞(旧名称:オーム技術賞)。電気科学技術に関する発明、研究・実用化、ソフトウェア開発、教育などで優れた業績を挙げ、日本の諸産業の発展および国民生活の向上に寄与し、今後も引き続き顕著な成果を期待できる団体や個人を表彰するものです。

### シヅキの「直列リアクトル」は、 省エネと安全性を両立



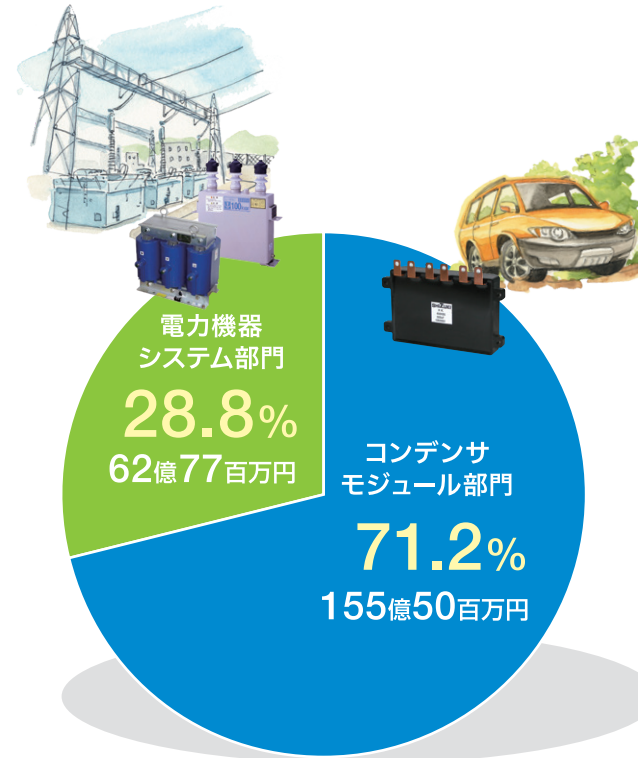
## 教えて! デンリョくん

### ダムやトンネルをつくる大型機械。実は、パワフル過ぎて問題が??

ダムやトンネルの建設現場でも、ボクの仲間たちが活躍しているよ。固い岩石を掘ったり、たくさんの土砂を運んだりするのは、小さな道具では大変だよ。だから、最近の建設機械はどんどん大型でパワフルになっていて、すごく大きな電気を使って動いてる。でも、その電気があまりに大きくて、まわりの地域に「電圧が変動する障害」を発生させてしまうんだ。最悪の場合、大切な医療機器やコンピュータが停まってしまうことも…。そこで、頼れる「無効電力補償装置」の出番! 障害を除去して、地域の安全と安心を守ってるんだ。



### 2020年度通期の業績概要



### 連結売上高

# 218億27百万円

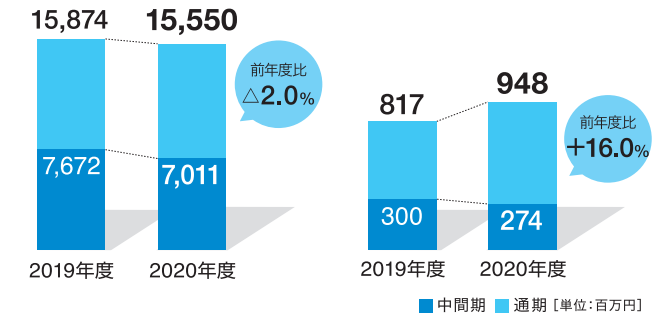
※セグメント別の営業利益については、調整額△1,854百万円があります。  
(セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用)

### コンデンサ・モジュール部門

EV・HEV用コンデンサは好調に推移し、前年度比で増収となったものの、電鉄車両や大型パワエレなどの産業機器用コンデンサが国内・国外ともに減少した結果、売上高は15,550百万円(前年度比2.0%減少)となりました。

売上高  
155億50百万円

営業利益  
9億48百万円

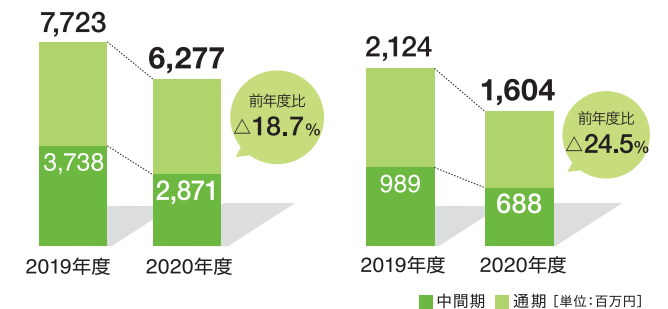


### 電力機器システム部門

力率改善装置及び電力品質改善装置は設備投資の需要が減少し、低調に推移いたしました。結果、売上高は6,277百万円(前年度比18.7%減少)となりました。

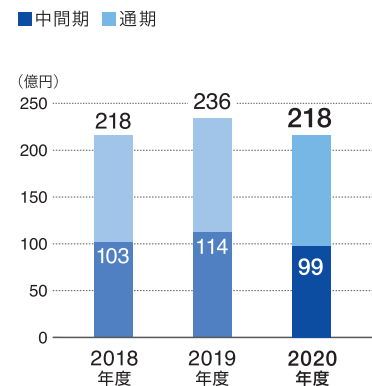
売上高  
62億77百万円

営業利益  
16億4百万円

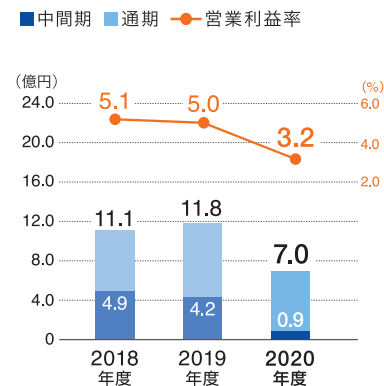


## 財務ハイライト

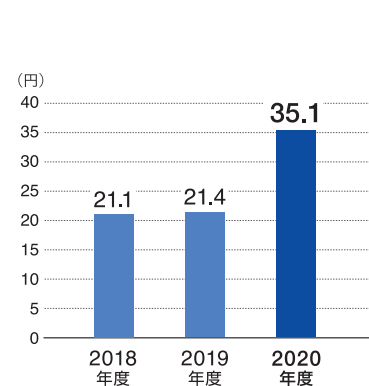
## 売上高



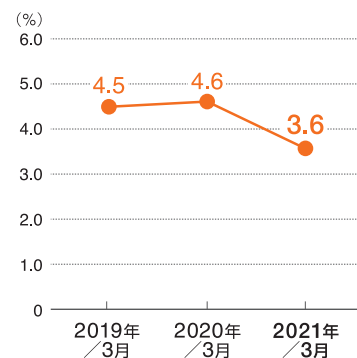
## 営業利益・営業利益率



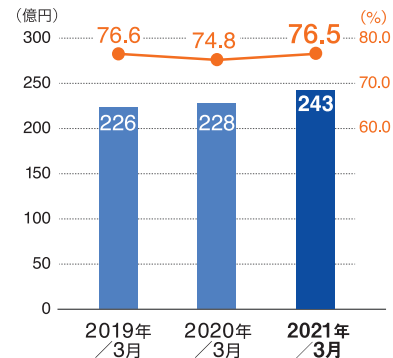
## 1株当たり利益 (EPS)



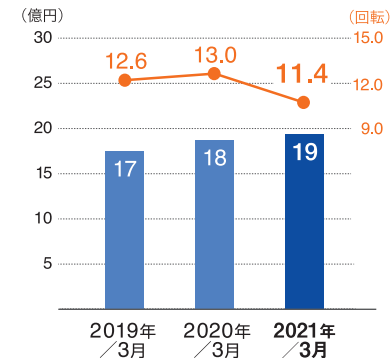
## 総資産経常利益率 (ROA)



## 純資産残高・自己資本比率



## 棚卸資産残高・棚卸資産回転率



売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、電力機器システムが低調のまま推移し、前年度比7.5%減収の218億27百万円となりました。また、営業利益は、コスト削減、販売費の削減に努めましたが、売上高減少の影響が大きく、前年度比で大幅減益となりました。一方、連結納税制度の導入に伴い、繰延税金資産が増加したことで、親会社株主に帰属する当期純利益は増益となり、1株当たり利益 (EPS) も増加しました。

## 連結財務諸表

## 連結貸借対照表 (要旨)

(単位:百万円)

科目	第92期 通期 2020年3月31日現在	第93期 通期 2021年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	14,986	15,429
現金及び預金	4,707	5,682
売上債権	8,409	7,712
棚卸資産	1,809	1,915
その他資産	59	118
有形固定資産	12,979	12,771
無形固定資産	245	448
投資その他の資産	1,808	2,705
資産合計	30,019	31,355
<b>負債の部</b>		
流動負債	5,331	3,789
固定負債	1,886	3,230
負債合計	7,218	7,020
<b>純資産の部</b>		
株主資本	20,563	21,523
資本金	5,001	5,001
資本剰余金	4,276	4,276
利益剰余金	11,306	12,266
自己株式	△ 21	△ 21
その他の包括利益累計額	1,904	2,453
非支配株主持分	333	357
純資産合計	22,801	24,334
負債純資産合計	30,019	31,355

## 連結損益計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科目	第92期 通期 2019年4月 1日から 2020年3月31日まで	第93期 通期 2020年4月 1日から 2021年3月31日まで
売上高	23,597	21,827
売上原価	17,701	16,720
売上総利益	5,896	5,107
販売費及び一般管理費	4,713	4,408
営業利益	1,182	698
営業外収益	477	690
営業外費用	288	279
経常利益	1,371	1,109
特別利益	15	22
特別損失	156	—
税金等調整前当期純利益	1,230	1,131
法人税、住民税及び事業税	437	369
法人税等調整額	50	△411
当期純利益	742	1,173
非支配株主に帰属する当期純利益	38	15
親会社株主に帰属する当期純利益	704	1,158

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科目	第92期 通期 2019年4月 1日から 2020年3月31日まで	第93期 通期 2020年4月 1日から 2021年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,580	2,522
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,144	△1,405
財務活動によるキャッシュ・フロー	525	△210
現金及び現金同等物に係る換算差額	△43	66
現金及び現金同等物の増減額	△81	974
現金及び現金同等物の期首残高	4,789	4,707
現金及び現金同等物の期末残高	4,707	5,682

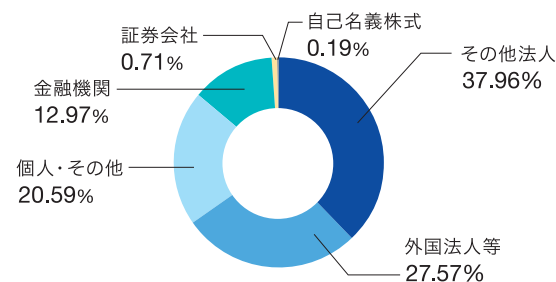
## 株式の状況

2021年 3月31日現在

## 株式の状況

発行可能株式総数	128,503,000株
発行済株式総数	33,061,003株
株主数	3,406名

## 所有者別株式数分布状況



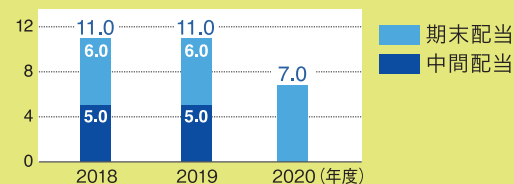
## 株価の推移(円)



期末配当金  
1株当たり  
7円

- 期末配当金 1株当たり7円
- 支払対象者 2021年3月31日の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者
- 支払開始日 2021年6月11日

## 1株当たりの配当実績(単位:円)



## 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三菱電機株式会社	6,980	21.2
株式会社村田製作所	4,471	13.5
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	4,177	12.7
NOMURA PB NOMINEES TK1 LIMITED	2,367	7.2
NPBN-SHOKORO LIMITED	1,522	4.6
株式会社りそな銀行	1,299	3.9
指月協友持株会	945	2.9
株式会社みなと銀行	925	2.8
MSIP CLIENT SECURITIES	551	1.7
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	479	1.5

(注)持株比率は、自己株式(64,283株)を控除して計算しております。

## 会社概要

2021年 3月31日現在

## 会社概要

商号	株式会社指月電機製作所
英文名称	SHIZUKI ELECTRIC COMPANY INC.
本社所在地	〒662-0867 兵庫県西宮市大社町10番45号 TEL:0798-74-5821
ホームページ	<a href="http://www.shizuki.co.jp/">http://www.shizuki.co.jp/</a>
創業年月日	1939年 3月10日
設立年月日	1947年 9月 1日
資本金	5,001,745,595円
グループ人員数	1,378名
主要取扱業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ コンデンサ及び関連機器・装置の製造販売</li> <li>■ 電力機器・装置の製造販売</li> </ul>
営業拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東京支社</li> <li>● 東京支店／関西支店／中部支店</li> <li>● 仙台営業所／日立営業所 広島営業所／福岡営業所</li> </ul>

## 生産子会社

社名	資本金	出資比率(%)
九州指月株式会社(福岡県)	300,000千円	100.0
秋田指月株式会社(秋田県)	300,000千円	100.0
岡山指月株式会社(岡山県)	300,000千円	100.0

## 関連会社

社名	資本金	出資比率(%)
株式会社 村田指月FCソリューションズ	100,000千円	35.0

## 役員

取締役	
取締役会会長	足達 信章*
取締役	大槻 正教*
取締役	小山 義雄
取締役	森 公利*
取締役	谷 和義*
取締役	松尾 誠人*

\*は執行役を兼任 ※は社外取締役

## 執行役

代表執行役社長	足達 信章
常務執行役	大槻 正教
執行役	小田 敦
執行役	相原 宏則
執行役	牧添 浩明

## 生産・販売子会社

社名	資本金	出資比率(%)
アメリカンシヅキ株式会社(米国 ネブラスカ州)	17,600千米ドル	100.0
タイ指月電機株式会社(タイ バンコク)	33,000千パーツ	70.0
指月獅子起(上海)貿易有限公司	250千米ドル	100.0